

今回は 夏休みに行われた関ジモト大学 の報告（その5）です。

## ◇ オンラインセミナー「関ジモト大学2021 online」

今年度は、昨年度に引き続きオンラインセミナーを実施しました。関市で活躍する「せき・まちづくりNPOぶうめらん」が主催する「関ジモト大学online」の場をお借りして、関市内の45企業と各企業のSDGsに関わる取り組みについての話を聞き、生徒が意見交換を行いました。

## ◇ 企業紹介

### 【FC Bombonera ボンボネーラ】

私たち、FC Bombonera は岐阜県関市を本拠地とし、岐阜県中濃地域で活動しているクラブです。2025年にJリーグ参入を目標に、クラブ一丸となり戦い抜きます。応援よろしくお願ひ致します。

【HP】 <http://sekijc.or.jp/>



## ◇ 関ジモト大学を受けて 生徒の感想

・プロサッカー選手の事情を知った。もちろん勝負の世界なので、勝つことを目標にしているが、地域の清掃をするなど周囲から貢献する心を一番大切にしている。出来ることは自分からきっちりこなすことが必要。

・今回の講座で驚いたこと、学んだことは二つあります。一つ目は、所属している選手のほとんどが、収入がなくアルバイトやパートなどで生計を立てていることです。選手達のサッカーに対する思いが伝わってきました。二つ目は、地域との関わりです。サポーターやスポンサーと一緒に清掃活動したり、子供達にサッカーを教えたり、JCとの繋がりの大切さがよく分かりました。

・FC Bombonera様が関市を拠点として活動しているのは、両親から聞いていました。関市もそうですが、岐阜県はあまりサッカーが強くなく、練習会場も限られているので、正直プロのサッカー選手として活動していくことや今後、Jリーグの方に昇格していくことはかなり難しいのではないのかなど今までは感じていました。しかし、今回、FC Bombonera様のお話を聞いて、関市の企業さんのスポンサーによる協力、選手たちの日頃の努力など様々なお話をお伺いしたことによって、FC Bombonera様のやる気と気迫を感じました。そういった挑戦する強い意志や、絶え間のない努力をわたしも見習わなければいけないと痛感いたしました。これからFC Bombonera様のご活躍を期待するとともに、私もそんな姿を見習っていきたいと思いました。

・サッカーチームなのでゲームと練習を繰り返しているだけだと思っていたけれど、地元の清掃活動やサッカースクール無償開催等SDGsの活動も行っていると聞いて驚いた。技術より強調性や自主性を大切にしている、社会に出てとても大切なことなのだと思った。

・ニュースや記事で見るJリーグでは、自分が思うよりもずっと厳しい世界だと分かった。そして厳しい世界を勝ち取ったJ1のようなチームでさえも、サポーターの援助なしではうまく成り立たないとの事で、部活動では応援をしてくれる方々に感謝したいと思う。